

株式会社 ヤマノイ

DX宣言書

2025年5月9日
株式会社 ヤマノイ
代表取締役 山ノ井 道夫

□ 経営理念

ヤマノイは関わる全ての人の幸福を目指し、豊かで快適な生活のためのサービスを追求します

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ 全社的なDX推進に向けて、最先端のデジタル技術を積極的に活用します
- ◆ 社員の提案を積極的に採用し、持続可能な成長に繋がります

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在 ～ 2026年10月)

戦略 「DX推進に向けた現状分析」

- 施策
- ・ 業務の効率化に向け、現状調査を実施(例:日報や給与計算、マニフェスト対応等)
※マニフェスト…廃棄物の処理が適正に実施されたかどうか確認するために作成する書類
(公益社団法人全国産業資源循環連合会HPより)
 - ・ 上記調査を基に課題を言語化、および整理
 - ・ DX実行計画策定に向けたITツールの調査、および同業他社の対応事例の分析
 - ・ 全社員でDX推進に向けたディスカッションを実施し、組織全体のコミュニケーションを活性化

➤ フェーズ2(2026年11月 ～ 2027年10月)

戦略 「業務効率化に向けたDX実行計画の策定および実行」

- 施策
- ・ フェーズ1で特定した課題について、優先順位や具体的な対応策を検討、決定
 - ・ 上記施策を実行するため、DX実行計画を策定、推進
 - ・ 全社員向けに、新しく導入するITツールに関して、実務演習も含めた基礎研修を実施
 - ・ 電子マニフェストの社内外での更なる活用に向けた取り組みを検討、実施

➤ フェーズ3(2027年11月 ～ 2028年4月)

戦略 「社内外へ企業文化の発信、より働きがいのある環境の実現」

- 施策
- ・ 会社ホームページやSNSを通じて、職場の雰囲気や業務内容を定期的に発信
 - ・ フェーズ1で実施予定のディスカッションを全社イベントとして定例開催し、現場アイデアを継続的に反映させることで、業務改善風土を醸成
 - ・ 業務効率化によって得られた時間を活用し、社員の資格取得やスキルアップに関する取り組みを検討・導入することで、より働きがいのある職場を実現

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ 電子マニフェスト普及施策の考案 : 年3件以上(～2027年10月)
- ・ 会社ホームページやSNS上の定期発信 : 年3件以上(～2027年10月)
- ・ DX推進に向けたディスカッションの実施 : 年3件以上(～2028年4月)